

第 19 回川崎港トライアスロン in 東扇島
兼 第 13 回川崎キッズ・ジュニアトライアスロン大会

2026NTT トライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ対象大会

最終要項

開催日 2026 年 10 月 4 日(日)

開催地：神奈川県川崎市川崎区 東扇島東公園周辺特設会場

川崎港トライアスロン in 東扇島大会事務局
〒224-0041 神奈川県横浜市都筑区仲町台 5-7-5-601
TEL: 070-3236-2277 (平日 10:00~19:00)
E-mail: info@kn-tu.or.jp

目次

目次	2
1. ご挨拶	3
2. 大会概要	4
3. 競技内容/スケジュール	5
4. 大会までの流れ	8
5. 競技規則(ローカルルール)	11
6. コースマップ	19
7. 会場アクセス	24
8. スタートリスト	エラー! ブックマークが定義されていません。

■ 略語一覧

TO	Technical Official	テクニカル・オフィシャル（審判員）
TL	Team Leader	チームリーダー
TD	Technical Delegate	技術代表
HR	Head Referee	審判長
DNS	Do Not Start	欠場（棄権）
DNF	Do Not Finish	途中棄権（リタイア）
DSQ	Disqualified	失格
TOV	Time Over タイムオーバー	タイムオーバー

1. ご挨拶

川崎港トライアスロン in 東扇島大会 会長 中山俊行



第 19 回川崎港トライアスロン in 東扇島 兼 第 13 回川崎キッズ・ジュニア大会へようこそ。

本大会に出場する選手各位に敬意を表すると共に心より歓迎いたします。

本年も関係各所の協力を得て、ここ神奈川県川崎の地で大会を開催することができました。

上空には羽田空港離発着の航空機が飛び、会場脇の水路を大きな船がゆっくり進む、この場所でしか味わえない迫力と非日常の風景が選手の皆さまを迎えます。

この素晴らしいロケーションの中で初心者からベテラン、エリート、キッズ選手まで幅広い層のアスリートたちが、この川崎港大会を心ゆくまで楽しんでいただけることを願っております。

目指すところは選手によってさまざまですが、「トライアスロンにおいては完走者全員が勝者である」という基本理念を確認して頂き、フェアプレーの精神をもって自己目標の達成に向けて挑んでください。

事故や怪我などのないよう選手同士がリスペクトし合って臨んでいただくことも改めてお願いいたします。我々はその選手の皆さまを全力で支えてまいります。

本年も 51.5km のスタンダードレース、スプリント、スーパースプリントの公式距離による 3 カテゴリーのレース、そしてキッズ高学年・低学年のレースを含めた大会として開催されます。

これまで積み重ねてきた練習の成果を、この舞台で存分に発揮してください。

皆さまが最高のレースを見せてくれることを心から信じています。

(一社) 神奈川県トライアスロン連合 会長 中山俊行

2. 大会概要

大会名称	第 19 回川崎港トライアスロン in 東扇島 兼 第 13 回川崎キッズ・ジュニアトライアスロン大会 2026NTT トライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ対象大会
開催日	2026 年 10 月 4 日（日）
会場	神奈川県川崎市川崎区東扇島 58-1 東扇島東公園周辺特設会場
主催	一般社団法人神奈川県トライアスロン連合（KnTU）
主管	一般社団法人神奈川県トライアスロン連合（KnTU）
後援	川崎市・一般社団法人川崎市観光協会・公益財団法人川崎市スポーツ協会・ 公益財団法人川崎港振興協会・公益財団法人神奈川県スポーツ協会・ 公益社団法人トライアスロン・ジャパン（TRIJ）ほか
協力	横浜市トライアスロン協会（YTA）・川崎市トライアスロン協会（KTA）・ 公益社団法人トライアスロン・ジャパン（TRIJ）・関東ブロック協議会
協賛	ローソン・味の素・フオトクリエイト

<大会役員・実行委員会>

役職	氏名
大会名誉会長	嶋崎 嘉夫
大会会長	中山 俊行
実行委員長	高崎 聡
レースディレクター(RD)	杉浦 博
大会本部	杉浦 眞由美
チームリーダー(TL)	浅野 拓哉
技術代表(TD)	三井 はるみ
審判長(HR)	富永 充昭

<審議委員>

カテゴリー		氏名
キッズ/ジュニア/スーパースプリント/ スプリント/一般チーム対抗の部/ 一般リレーの部/一般の部	大会会長	中山 俊行
	実行委員長	高崎 聡
	技術代表	三井 はるみ

3. 競技内容/スケジュール

1. 競技スケジュール

時間	内容	レースナンバー		スイム 招集時間
		番号帯	スイム キャップ	
07:00	駐車場オープン			
07:15~08:30	受付（全カテゴリー）			
08:20~08:27	MEKIMEKI 体操（全カテゴリー） フィニッシュ前			
08:30~08:35	開会式			
08:35~08:40	競技説明会			
09:00~	キッズ・低学年の部スタート	1 - 30	黄色	08:50
09:15~	キッズ・高学年の部スタート [*1]	51 - 82	ピンク	09:05
09:30~	スーパースプリントの部（中学生）スタート [*1]	101 - 113	黄色	09:20
09:35~	スーパースプリントの部（高校生以上）スタート [*1]	114 - 127	ピンク	09:25
10:00~	スプリントの部（高校生以上）スタート [*1] パラ選手+ガイド	501 - 574/576 575	赤 緑/白	09:40
10:45~11:00	表彰式 （キッズ・低学年、キッズ高学年、スーパースプリント）の部			
11:10	一般の部 A スタート [*1]	201 - 300	オレンジ	10:40
11:40	一般の部 B [*1] 一般リレーの部スタート [*1]	301 - 390 401 - 409	緑 赤	11:10
12:20~12:35	表彰式 （スプリントの部）			
16:00~16:15	表彰式 （一般の部、一般チーム対抗の部一般リレーの部） お楽しみじゃんけん大会			
16:15~16:30	閉会式			

2. 距離/周回数

No	カテゴリー	総距離	スイム	バイク	ラン
1	キッズ・低学年の部 (小学 1-3 年)	2.55km	50m (50m x 1)	1.5km (0.75km x 2)	1.0km (1.0km x 1)
2	キッズ・高学年の部 (小学 4-6 年)	3.1km	100m (100m x 1)	2km (1.0km x 2)	1.0km (1.0km x 1)
3	スーパースプリントの部 (中学生・高校生以上)	12.875km	375m (187.5m x 2)	10km (5.0km x 2)	2.5km (2.5km x 1)
4	スプリントの部 (高校生以上)	25.75km	750m (375m x 2)	20km (5.0km x 4)	5.0km (2.5km x 2)
5	一般の部 (18 歳以上)	51.5km	1500m (500m x 3)	40km (5.0km x 8)	10.0km (2.5km x 4)
6	一般チーム対抗の部 (18 歳以上)				
7	一般リレーの部 (18 歳以上)				

3. 制限時間

No	カテゴリー	スイム	バイク	ラン
1	キッズ・低学年の部 [*1] (小学 1-3 年)	-	-	-
2	キッズ・高学年の部 [*1] (小学 4-6 年)	-	-	-
3	スーパースプリントの部 (中学生・高校生以上)	スタート後 15 分	スタート後 40 分	スタート後 60 分 (1 時間)
4	スプリントの部 (高校生以上)	スタート後 30 分	スタート後 80 分 (1 時間 20 分)	スタート後 120 分 (2 時間)
5	一般の部 (18 歳以上)	スタート後 60 分	スタート後 190 分 (3 時間 10 分)	スタート後 240 分 (4 時間)
6	一般チーム対抗の部 (18 歳以上)			
7	一般リレーの部 (18 歳以上)			

[*1] 制限時間は設けませんが、競技継続が困難と Technical Official（審判員）が判断した選手は競技終了とする。

4. トランジション

トランジションチェックイン	
キッズ・低学年の部	07:45 – 08:40
キッズ・高学年の部	
スーパースプリントの部	
スプリントの部	07:45 – 09:00
一般の部	07:45 – 09:00
一般チーム対抗の部	
一般リレーの部	
トランジションオープン（バイクピックアップ）	
キッズ・低学年の部	09:50 – 10:20
キッズ・高学年の部	
スーパースプリントの部	10:30 – 11:00
スプリントの部	11:20 – 12:30
一般の部	14:50 – 16:00
一般チーム対抗の部	
一般リレーの部	

5. 表彰対象

NO	カテゴリー	対象	順位
1	キッズ・低学年の部	小学 1 年生	男女別 1~3 位
		小学 2 年生	男女別 1~3 位
		小学 3 年生	男女別 1~3 位
2	キッズ・高学年の部	小学 4 年生	男女別 1~3 位
		小学 5 年生	男女別 1~3 位
		小学 6 年生	男女別 1~3 位
3	スーパースプリントの部	中学生	男女別 1~3 位
		高校生以上	男女別 1~3 位
4	スプリントの部	総合	男女別 1~3 位
		川崎市民 (川崎市観光協会賞)	男女別 1 位
5	一般の部	総合	男女別 1~3 位
		川崎市民 (川崎港振興協会賞)	男女別 1 位
6	一般チーム対抗の部	総合	1~3 位
7	一般リレーの部	総合	1~3 位

4. 大会までの流れ

1. 大会支給品の受け取り（事前送付）

- 本大会では、大会支給品を申込時に登録いただいた住所へ事前を送付いたします。
- 支給品を受け取りましたら、内容物のご確認をお願いいたします。
- 万が一、支給品が届かない場合や、不足等があった場合には、大会事務局にお問い合わせください。

<大会支給品>

- ① レースナンバーカード ×1
- ② バイク・ヘルメット 3 分割ステッカー × 1
- ③ ランチ券 × 1
- ④ アミノバイタル× 1
- ⑤ チラシ 3 種類（アミノバイタル・フォトクリエイト・メディアフォト）

※スイムキャップはスイム受付アンクルバンドと一緒に配布します。

2. ボディーマーキング

- 本大会では、参加選手の左右上腕部に、油性マジックにてレースナンバーをボディーマーキングいただきます。
- レースナンバーの数字を上腕部分から手に向かい縦に書きます。ウェットスーツで隠れる場合は、腕の見える場所や手の甲に書きます。
- 来場前にご自宅などで実施できる方は、事前にボディーマーキングして会場へお越しください。
- 当日の受付会場においても、ボディーマーキング用のマジックを準備しておりますので、そちらでマーキングすることも可能です。



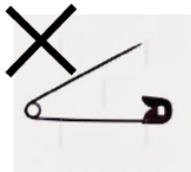
3. レースナンバーの取り付け

- バイクシール：左側面に貼り付けてください。
- ヘルメットシール：正面に貼り付けてください。（1 枚は予備です）
- レースナンバー：ナンバーベルトをご用意ください。（レース前に、緩みなく腰にフィットするよう調節をお願いします。）
 - バイク競技中は背中側、ラン競技中は前側になるように。
 - 安全ピンの使用は禁止です。（素足で走るトランジションでの怪我防止、バイクのパンク防止のため。）
 - ナンバーベルトをお持ちでない方には、受付会場でゴム紐を配布します。
 - 当日の出店ブース「スポーツアシスト」にて、ナンバーベルトの販売もしております。

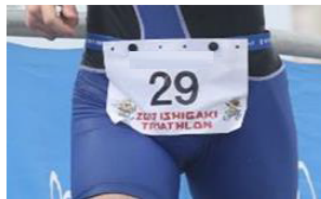


◆レースナンバー取り付け方法

↓ナンバーベルトをご用意ください。



・安全ピンは禁止



4. 当日の受付について

- 受付は大会本部エリアにて、07:15~8:30 に行います。(全カテゴリー共通です)
- 下記、必ずご準備ください。※無い場合は入場をお断りさせていただきます

受付時にご用意いただくもの	
選手	① レースナンバーカードに印刷された『QR コード』の提示 ※スムーズな読取りにご協力お願いいたします ②『健康チェックシート』の提出 当日体調がすぐれない方は医師に相談後出場判断
保護者・帯同者	不要 (選手以外の保護者・帯同者は、ご自身で健康状態を管理の上でご来場ください。)

- ご希望の方には有料で荷物の預りがあります。1 個 500 円 (45L 袋) 。本部にて承ります。
- 車の鍵のみの場合、従来通り無料です。本部にて承ります。



5. 注意について【重要】

- 大会当日の天候によって、好天の場合は熱中症対策、雨天の場合は低体温症対策など、状況に臨機応変に対応した対策が必要となります。
- 当日の天気予報等を十分に確認いただき、天候に合わせた万全の準備をお願いします。

<熱中症対策>

帽子、タオル、(氷) 保冷剤、水、経口補水液 (OS-1) 等持参など

<低体温症対策>

長袖ウェアの重ね着、防寒具の準備、温かい飲み物の持参など

5. 競技規則(ローカルルール)

- 本大会は「日本トライアスロン連合競技規則/運営規則」及び本最終要項記載「ローカルルール」が適用されます。
＜TRIJ 競技規則（2026 年 6 月改正）＞
[Triathlon_Japan_Competition_Rules.pdf](#)

1. 全般

- アクションカメラ（GoPro 等）を着用してレースに出場することはできない。バイクへの装着も不可。
- 「自転車」・「自転車(競技用)ヘルメット」・「自転車及びランニング用シューズ」は、大会当日に選手自身で持参すること。忘れた場合はレースには参加できない。(当日の貸し出しは無し。)
- 選手への個人的援助は禁止。
- スプリントの部に、タンデムバイク使用パラ選手が出場します。譲り合い精神で競技をお願いします。
- WEB 完走証は 10/9(水)頃から神奈川県トライアスロン連合ホームページにて公開します。

2. 競技説明会

- 事前にオンライン競技説明会の動画を神奈川県トライアスロン連合ホームページに公開し、選手が必ず視聴する事。
- 大会当日は、審判長による競技説明会を実施する。欠席の場合競技出場不可とする。

3. スキップ

- スーパースプリントの部/スプリント/一般の部において、スイムスキップを認める。
- 一般リレーの部では、スイムスキップとバイクスキップを認める。
 - スイムパートを予定していた選手がスイムを競技しない場合、またはスイム競技中に DNF となった場合、バイクパートの選手からスタートすることができる。
 - 各パートのタイムは計測するが、参考記録扱いとし表彰対象にはしない。

カテゴリー	スイムスキップ	バイクスキップ	説明
スーパースプリントの部	許可	×	スイムに不安を抱える選手は、スイムを競技せずバイクパートからスタートすることができる。
スプリントの部	許可	×	
一般の部	許可	×	
一般リレーの部	許可	許可	スイムまたはバイクパートを予定していた選手が、競技しない場合、または競技中に DNF となった場合、次のパートの選手からスタートすることができる。

■ スイムスキップ

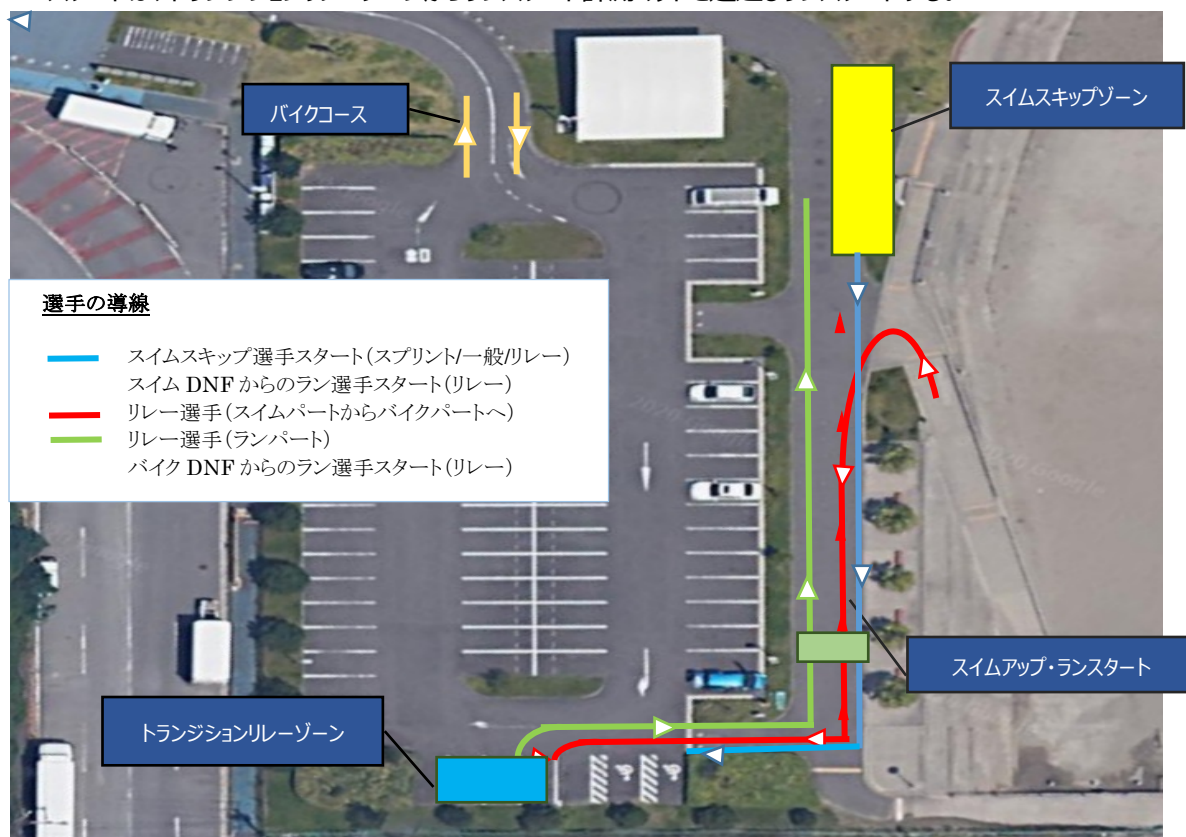
カテゴリー	受付時間	受付場所	再招集時間	スキップスタート	スタート場所
スーパースプリントの部 中学生	09:30	スイム招集エリア	09:38	09:40	スイムスキップゾーン
スーパースプリントの部 高校生以上	09:35	スイム招集エリア	09:43	09:45	スイムスキップゾーン
スプリントの部	10:00	スイム招集エリア	10:20	10:30	スイムスキップゾーン
一般の部 1W	11:10	スイム招集エリア	12:10	12:20	スイムスキップゾーン
一般の部 2W リレーの部	11:40	スイム招集エリア	12:40	12:50	スイムスキップゾーン

- スイムスキップを希望する選手は、当日スイム招集エリアにてスイムスキップを申告する。
- スイム招集エリアから、アンクルバンドを受け取って試泳を実施した選手もスキップを認める。
- スタート後のスキップは認めない。
- スキップ申告後の選手は、TO（審判員）の指示に従って行動する。
- 選手は、スイムウェア（ウェットスーツ等）、バイクウェアのいずれの状態からでもスタート可能とする。
- スイムスキップゾーンからスイムフィニッシュ計測マットを通過しトランジションに入りバイクスタートする。

■ バイクスキップ

カテゴリー	受付時間	受付場所	ランスタート時間	スタート場所
一般リレーの部	14:00	トランジションリレーゾーン	14:10	トランジションリレーゾーン

- バイクスキップを希望する場合、ランパートの選手がトランジション TO（審判員）に申告し受付をする。
- スキップ申告後の選手は、TO（審判員）の指示に従って行動する。
- スタートは、トランジションリレーゾーンからランスタート計測マットを通過しランスタートする。



4. スイム

■ ウエットスーツの着用基準

カテゴリー	ウエットスーツの着用基準
キッズ・低学年の部 キッズ・高学年の部 スーパースプリントの部	着用は自由（着用しても良い）
スプリントの部 一般の部 一般リレーの部	ウエットスーツ着用必須 ※高校生も例外なく着用を必須とする ウエットスーツを着用していない選手はスイム競技を行うことは不可 ※ラッシュガードは不可 ※未着用の場合は、スイムスキップでの競技継続を認める。

■ スタート手順

カテゴリー	スタート手順
全カテゴリー共通	ローリングスタート： 5 秒おきに 2 人ずつスタート(計測ポイントを踏んでから計測開始) TO（審判員）の合図に従ってスタートする。

■ スイム試泳

- **キッズ・低学年の部、キッズ・高学年の部、スーパースプリントの部**において、スイム招集後スタート前に**試泳は任意**とする。
- **スプリントの部、一般の部、一般リレーの部**において、スイム招集後スタート前に**必ず試泳を実施**する。
- スタッフの誘導に従って、試泳を実施する。
- 試泳後に、スイム競技に不安のある選手へは、スイムスキップを推奨する。
- スイムでは、支給されたスイムキャップを必ず着用する。
- 足ひれ、パドル等の推進補助具の使用は禁止。
- 危険回避及び体調保全のため、コースロープにつかまり小休止することは可能。ただし、コースロープ等をつかんで勢いをつけるなどは禁止。
- レスチューブの装着は許可するが、使用した場合 DNF（リタイア）とする。
- 救助を必要とする場合は、競技を停止し、片手を頭の上で振り、声を出して救助を求める。

5. バイク

- バイク競技に使用する自転車は以下の通り

カテゴリー	自転車
キッズ・低学年の部 キッズ・高学年の部 スーパースプリントの部 スプリントの部	ロードレーサー、TT バイク その他、MTB など、ロードレーサー以外の自転車を使用することが可能
一般の部 一般リレーの部	ロードレーサー、TT バイク（左記以外の自転車では参加不可）

※『固定ギヤ車』『ブレーキ無し車』など、競技者に危険を及ぼす恐れのある自転車の利用は厳禁

- ドラフティングの扱いは以下の通り

カテゴリー	ドラフティングの扱い
全カテゴリー共通	禁止 <ドラフティング違反時の対応> ・「イエローカード」を提示し、ストップ&ゴーのペナルティにて対応する。 *JTU 競技規則 第 108 条

<ドラフティングについて>

- ドラフティングゾーンは**前方選手の前輪先端から後方 12m**の範囲。バイクは約 2m で、5 台分の車間距離。
- 他競技者のドラフティングゾーンに入れるのは、「追い越そうとしているとき(25 秒以内)」、「危険回避の場合」、「トランジション出入り口」など。
- 追い越し中は追い抜く意思を持って「前進」している必要がある。そのため、ドラフティングゾーン内では、前走の競技者と同一スピードを保ったままではならない。また、追い越されたらすぐに抜き返したり背後についてはならない。

- バイク試走

- 本大会では、全カテゴリーにてバイク試走は実施しない。
- 選手は、事前にコースマップ等にて、コース・周回数を把握して出場すること。

- 走行中の「前方注意」「車間距離の確保」は選手義務。

- 「キープレフト(左側走行)」にて競技する。(左端から 1m、コース幅の左側 3 分の 1 以内を基準)

- 追い越しは、後方確認し前走者の右側から行う。

- 他競技者のドラフティングゾーンに入れるのは、「追い越そうとしているとき(20 秒以内)」、「危険回避の場合」、「トランジション出入り口」など。

- 追い越し中は追い抜く意思を持って「前進」している必要がある。そのため、ドラフティングゾーン内では、前走の競技者と同一スピードを保ったままではならない。また、追い越されたらすぐに抜き返したり背後についてはならない。

- ヘルメットは『自転車専用』を必ず着用。「カスク」「ヘッドギア」等の利用は厳禁。

- バイクでは上下ウェアを着用し、規定のヘルメットを着用すること。「上半身はだか」での競技禁止。

- バイク競技中、レースナンバーは背中によく見えるよう着用する。レースナンバーの改造、折曲げは厳禁。

※ ずれている場合、見つらい場合等は TO（審判員）から直すよう指示します。

- ナンバーベルト使用時には、レースナンバーが腰から上にくるように着用する。（ベルトが緩い選手が多数、事前チェック要）

- バイク用レースナンバーシールは、ヘルメットの前面とバイクサドル左下フレームに貼りつける。

- 交通規則を守り、表示看板、セイフティー・コーン、大会スタッフの指示に従って競技する。

- 小中学生の DH バーの装着は禁止。
- バイクパートでは、エイドステーション無し。
- 「ペットボトル」をバイクボトルホルダーに入れて競技を行うことは禁止。
- ヘッドフォンやイヤホンを装着したまま競技を行うことは禁止。
- スマートフォンのバイクへの取り付けは、GPS/サイクルメーターとして使用する場合に限り許可する。通話や撮影に使用することは禁止。
- バイクの周回チェックはアンクルバンドによる「機械周回チェック」を行う。
- 周回数確認は選手自身の責任で行う。周回チェックポイントでは、自身の周回数をスタッフに確認することはできない。
- 周回数確認のため、サイクルメーターの装着を推奨する。
- コースの逆走は禁止。
- 降車ラインの前までに周回不足に気付いた場合 T O 指示のもとコースに戻り競技に復帰できる。
降車ラインを超えた場合戻れない。そのまま周回不足のまま競技を続ける事になる。

6. ラン

- ランでは上下ウェアを着用すること。「上半身はだか」での競技禁止。
- 前開きファスナー付ウェアの着用は可。但し、ファスナーを下げたままでフィニッシュは禁止。
- ランではシューズを着用すること。「裸足」での競技禁止。
- ラン競技中、レースナンバーは前面によく見えるよう着用する。レースナンバーの改造、折曲げは厳禁。
- ナンバーベルト使用時には、レースナンバーが腰から上にくるように着用する。（ベルトが緩い選手が多数、事前チェック要）
- 自力走行により、規定コースを競技する。
- キープレフトを厳守し、右側から追い越す。
- ヘッドフォンやイヤホンを装着したまま競技を行うことは禁止。
- スマートフォンを携帯して競技することは、GPS として使用する場合に限り許可する。通話や撮影に使用することは禁止。
- ランの周回チェックはアンクルバンドによる「機械周回チェック」を行う。
- コースの逆走は禁止。

7. トランジション

- トランジションのタイムは、バイクパートの競技時間に含まれる。
- トランジションエリア内に、競技者および特別に許可を受けた者以外の立入禁止。保護者・帯同者が入ることはできない。
- バイクラックに目印をつけることは禁止。
 - ※ トランジションエリアにセットするもの：自転車、ヘルメット、シャツ、シューズ、帽子、タオルなど
- ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締める。フィニッシュ後はバイクを掛けてからストラップを外す。
- トランジションエリア内はバイク乗車禁止。ペダル片足走行も禁止。
- バイクの乗車・降車の方法は下記のとおり。
 - ＜乗車＞ バイク前輪の先端が乗車ラインを超え、片足が乗車ラインを越えた後に、完全に片足が地面についてから乗車する。
 - ＜降車＞ バイク前輪の先端が降車ラインを超える前に、降車ライン手前の地面に、片足が完全についてから降車する。



8. フィニッシュ

- フィニッシュにおける意図的な同着は禁止。
- 同伴フィニッシュは禁止。
- 着順は、計測チップがフィニッシュライン上に達した瞬間とする。
- 複数の競技者が同時にフィニッシュする場合は、フィニッシュ TO が判定を行う。
※ 競技者の胴体の一部がフィニッシュラインを通過した瞬間を判定する。
- 明らかに周回不足と判断される場合には完走扱いとしない。
- 周回数が規定数以上の場合(多く周回してしまった場合)でも順位の繰り上げ措置は実施しない。
- フィニッシュエリアは、選手・関係者以外立ち入り禁止とする。
- フィニッシュした選手は、以下の流れで一方通行にてフィニッシュエリアを退出する。

9. リレー

- 一般リレーの部における、パート間の選手リレーは、トランジションエリア内のリレーゾーンで実施する。
- 前走選手のトランジションまでに次走選手がリレーゾーンにて待機すること。アンクルバンドを受け渡すことでリレーする。

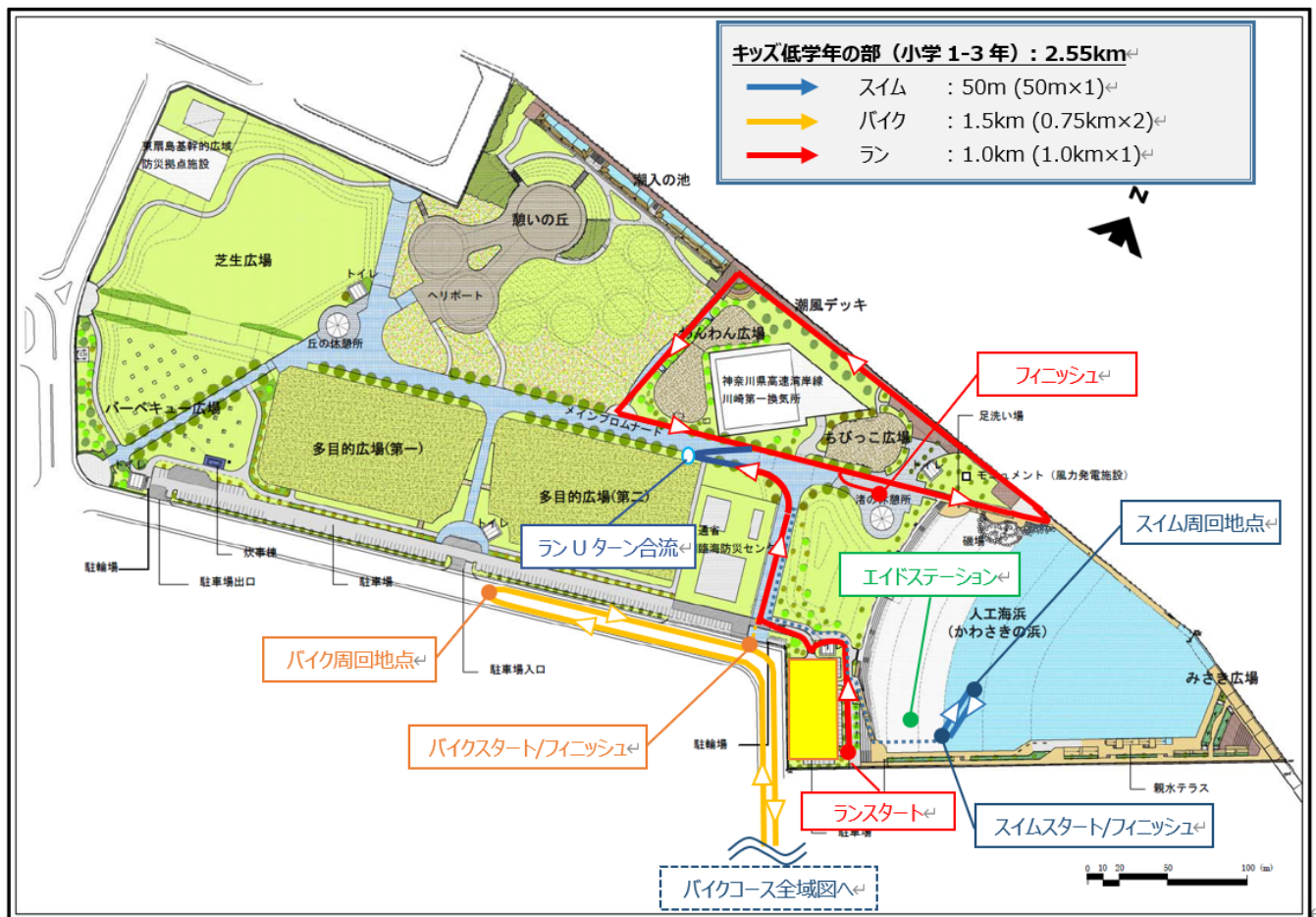


10. その他大会ルール

- 車の鍵のみ無料で大会本部にて預けることができます。
- 荷物は基本的に個人にて管理をお願いします。
- ご希望の方には本部にて有料で荷物の預かりがあります。 1 個 500 円（45L 袋）
- 貴重品の預かりはありません。

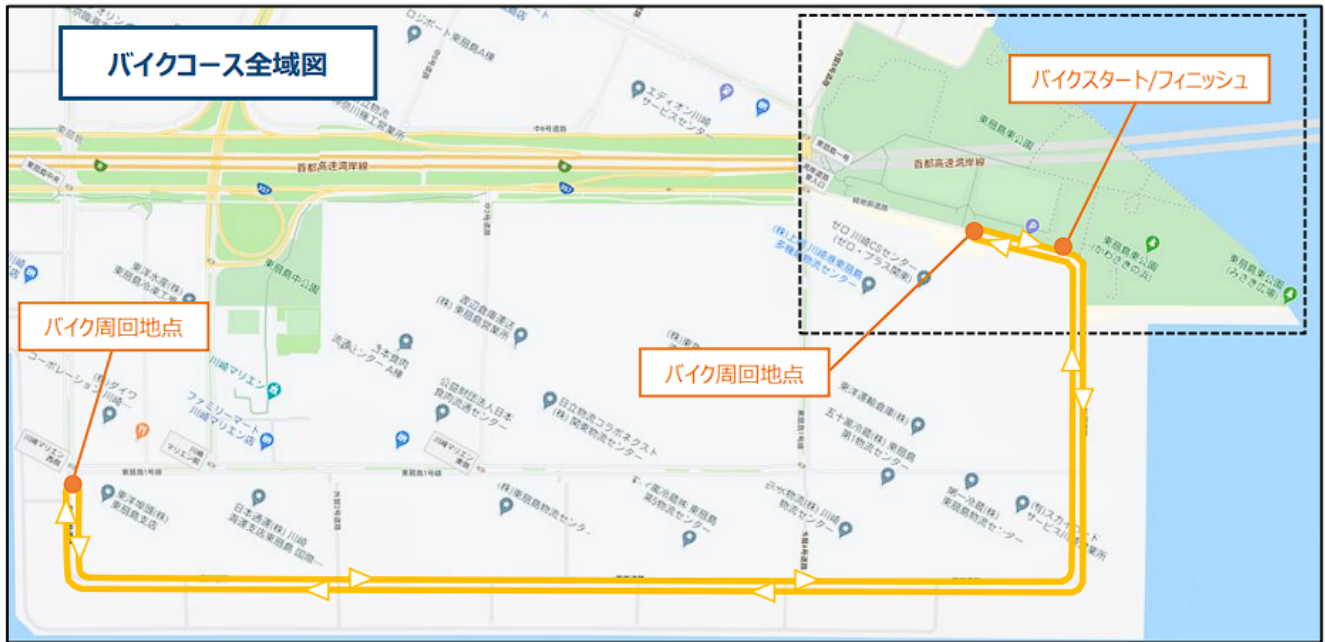
6. コースマップ

1. キッズ・低学年の部（小学 1-3 年）



4. スプリントの部





7. 会場アクセス

<会場までのアクセスマップ>



<東扇島東公園 (大会本部・駐車場)>



主な手段	詳細
自動車	・ 国道 132 号線を東扇島方面に向かい、海底トンネルを抜けて東京方面へ進んでください。 ・ 東扇島東公園内、駐車場 1（選手用）にて、係員の誘導に従ってご入場ください。 ・ 駐車証（選手用）を神奈川県トライアスロン連合のホームページよりダウンロード・印刷して提示をお願いします。
自転車	・ 国道 132 号線を東扇島方面に向かい、海底トンネル「人道」を通行して東扇島へ上陸し東京方面へ進んでください。 （※注 1）海底トンネルの車道は自転車で通行出来ません。「人道」を通行して下さい。 （※注 2）会場へ向かう途中、帰宅する途中、ヘルメットを必ず着用ください。 （※注 3）東扇島東公園内では、バイクから降車し押して歩いてください。
バス (川崎駅東口から)	・ 川崎駅東口から川 05 系「東扇島循環」に乗車し「東扇島東公園前」で下車してください。 ・ バス停から大会本部エリアまでは、徒歩約 8 分です。 ・ 10/6(日) 大会当日の始発ダイヤは以下です。 <参考> 川崎駅 05:50 発 - 東扇島東公園 06:15 着 ※始発以降、10 分に 1 本以上の頻度で運行しています。